



エネルギー有効利用セミナー開催のご案内
「エネルギー危機を乗り越えるために！」

現在、新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機などの国際情勢を受け、電力・ガス・石油すべてのエネルギーコストが上昇しており、企業の生産活動や国民生活への影響が懸念されております。

こうしたときこそ、オイルショック以来日本が進めてきた「省エネルギー」に取り組むことが、エネルギー危機を乗り越える即効性の高い特效薬となります。

リサイクルシステム研究会では、伊那谷の資源を活かした自然エネルギーの地産地消体制による持続可能で災害にも強い地域づくりを目指しておりますが、そのためには自然エネルギーの活用とともに省エネルギーへの取り組みが不可欠となっています。今回は、省エネルギーセンターの鈴木伸隆様を講師にお迎えし、最近・最新の省エネ対策などを補助金・支援策を交えながら、どのように取り組んだらよいかのわかりやすく解説していただきます。

エネルギーコストの削減に取り組みたい企業の経営者を始め、環境、生産技術、エネルギー管理等を担当されている実務担当者の方などのご参加をお待ちしております。

■ 日 時 令和5年3月9日（木） 15:00～16:30（質疑応答含む）
受付開始 14:30

■ 会 場 ①伊那技術形成センター 2階 研修室 伊那市西箕輪 2415-6
②Zoom ウェビナーによるオンライン配信

■ 講演内容

演題 「エネルギー使用最適化の「いま」と「これから」
～手法、考え方、そして事例解説～」について

講師 一般財団法人 省エネルギーセンター
総括主幹 鈴木 伸隆 氏

【概要】

「脱炭素」「燃料等価格高止まり」「電力需給ひっ迫」「災害・緊急時への対応」等、エネルギー使用をとりまく様々な課題は、全事業者にとって悩ましいものでしょう。八方塞がりにさえ思える現状と今後の見通しですが、あえてこれを前向きに捉え、なんとか最適解を見出し、現状を打破していく思考を持つことも重要です。

今般は、そのための手段たる省エネ対策などの切り口や最近・最新の事例などを補助金・支援策などの話題も交え、ポイントを絞ってご紹介致します。

なお、講師の鈴木様は会場にお越しいただく予定です。

■ 定 員 会場 20人（オンライン30人）

■ 対象者 企業関係者（環境管理、生産技術、エネルギー管理など）、行政職員、エネルギー事業者、そのほかエネルギー利用に関心のある方

■ 受講料 無料

■ 締め切り 令和5年3月2日(木)

■ 申込方法 下記の当財団ホームページの申し込みフォームよりお申し込み下さい

<https://www.nice-o.or.jp/>

- *ご記入いただいた個人情報は、受講申込に関わる目的以外には使用しません。
- *Zoomの接続先URL・IDについては、後日ご連絡いたします。

■ 新型コロナウイルス感染症防止対策について

- (1)セミナー会場は収容人員100人に対し定員を20人程度とし、座席間隔を空け、換気を行うなどの感染防止対策を講じます。
- (2)感染の拡大状況によっては、延期・中止、またはオンライン開催のみに変更することもありますのでご了承願います。
- (3)会場でご参加いただく方については、体調不良（発熱、咳、倦怠感などの症状がないことを確認いただき、入退場時の手指消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。なお、入場時には体温計測をさせていただきます。（37.5度以上の場合は入場をご遠慮いただきます）。

■ 主催 公益財団法人 長野県産業振興機構 伊那センター
リサイクルシステム研究会

お問合せ先 (公財) 長野県産業振興機構 伊那センター
〒399-4501 長野県伊那市西箕輪2415-6 伊那技術形成センター内
担当 網野・石原 TEL 0265-76-5668 FAX 0265-73-9023

